

平成28年度の予算と主な事業

平成28年度一般会計予算および特別会計予算が、3月定例議会で成立しました。

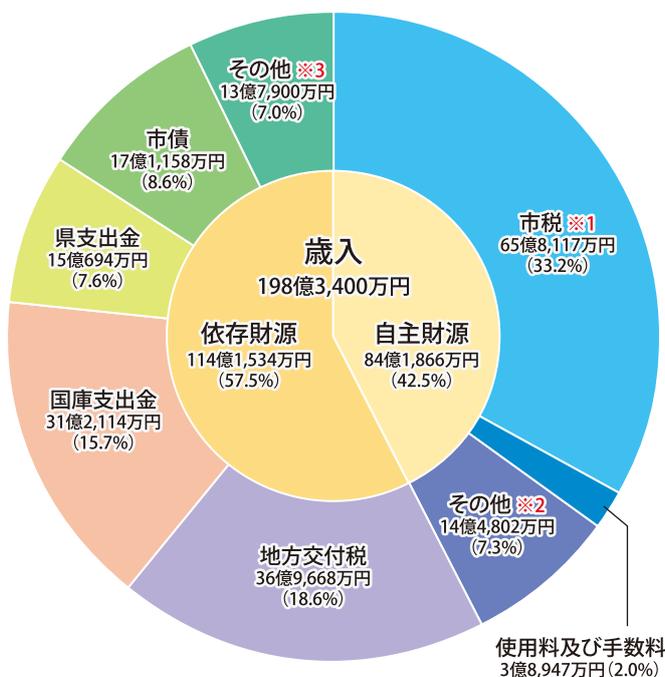
一般会計予算額は、198億3,400万円で、前年度の予算額198億8,800万円より、0.3%の減となりました。

また、特別会計予算額は、147億1,798万8千円で、前年度の予算額142億629万3千円より、3.6%の増となりました。

「市民との協働によるまちづくり」を基本理念とした、「第5次小郡市総合振興計画」の6つの政策目標に基づき、予算編成を行いました。

一般会計・歳入

歳入の根幹となる市税は、前年度(64億2,955万円)から2.4%増となり、地方交付税については、前年度(37億9,627万円)から2.6%の減となります。



※1 <市税の内訳>

- 市民税……………33億3,520万円
 (個人……………28億6,661万円
 法人……………4億6,859万円)
- 固定資産税……………26億3,182万円
- 軽自動車税……………1億1,672万円
- 市たばこ税……………4億9,743万円

※2 <自主財源：その他の内訳>

- 分担金及び負担金……………3億1,143万円
- 財産収入……………2,756万円
- 寄附金……………2,160万円
- 繰入金……………4億5,247万円
- 繰越金……………3億8,400万円
- 諸収入……………2億5,096万円

用語の解説

- ◆市税 皆さんから市に納めていただいた税金(市民税・固定資産税など)
- ◆使用料及び手数料 あすてらすや運動公園などの使用料および住民票発行などの手数料
- ◆地方交付税 国が徴収する税金の中から市の財政状況に応じて交付されるお金
- ◆市債 事業を行うために市が借り入れるお金
- ◆自主財源 市税や施設の使用料など市が独自で調達するお金
- ◆依存財源 国・県などの意志により交付されるお金
- ◆特別会計 特定の収入を特定の支出にあて、一般会計と経理を別にして運営する会計

※3 <依存財源：その他の内訳>

- 地方譲与税……………2億円
- 利子割交付金……………1,600万円
- 配当割交付金……………4,500万円
- 株式等譲渡所得割交付金……………3,000万円
- 地方消費税交付金……………9億6,500万円
- ゴルフ場利用税交付金……………2,000万円
- 自動車取得税交付金……………4,500万円
- 国有提供施設等所在市町村助成交付金……………800万円
- 地方特例交付金……………3,800万円
- 交通安全対策特別交付金……………1,200万円

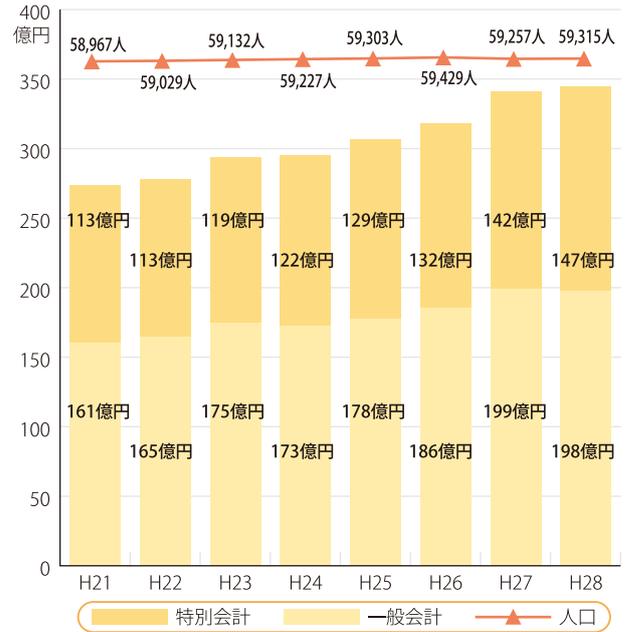
当初予算規模

※()内は前年度比増減率

◇一般会計	198億3,400万円(0.3%減)
◇特別会計	147億1,798万8千円(3.6%増)
(内 訳)	
・国民健康保険事業特別会計	69億3,362万7千円(0.0%増)
・後期高齢者医療特別会計	8億5,279万2千円(2.3%減)
・介護保険事業特別会計	
介護保険事業勘定	36億4,988万7千円(2.6%減)
介護サービス事業勘定	3,629万9千円(9.8%増)
・下水道事業特別会計	26億353万5千円(8.9%増)
・住宅新築資金等貸付事業特別会計	980万8千円(0.8%増)
・工業団地整備事業特別会計	6億3,204万円(188.1%増)
◆予算総額	345億5,198万8千円(1.3%増)

人口と予算の推移

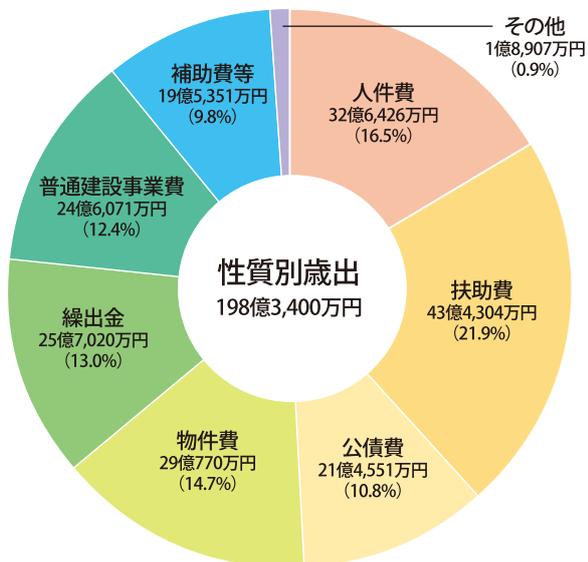
※一般会計当初予算が骨格予算の場合は、6月補正後(内付け後)予算を使用(人口:各年度4月1日現在、ただし平成28年度のみ平成28年3月1日現在)



一般会計・歳出

●性質別歳出

扶助費が前年度(40億9,233万円)から6.1%の増となっています。

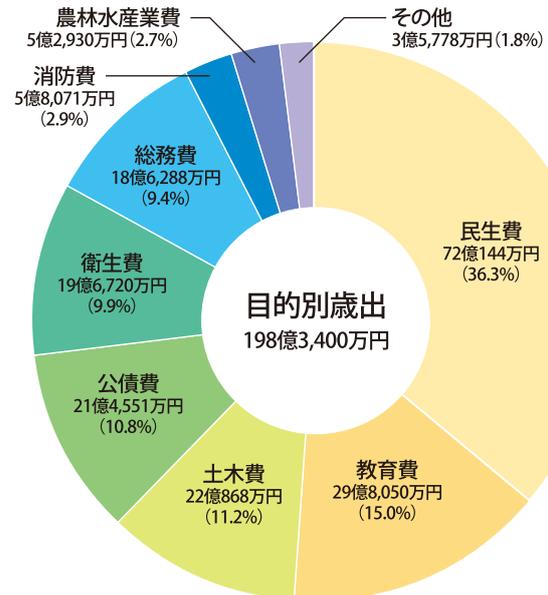


用語の解説～性質別歳出～

- ◆人件費 職員や特別職の給与、議員および各種委員会委員の報酬に使うお金
- ◆扶助費 生活保護費、児童手当、医療費などに使うお金
- ◆物件費 委託料、光熱水費、備品購入費などに使うお金
- ◆繰出金 各特別会計に対する一般会計からの支出に使うお金
- ◆普通建設事業費 道路・橋梁などの整備や公共施設の新設増改築などに使うお金
- ◆補助費等 団体への補助金や負担金に使うお金

●目的別歳出

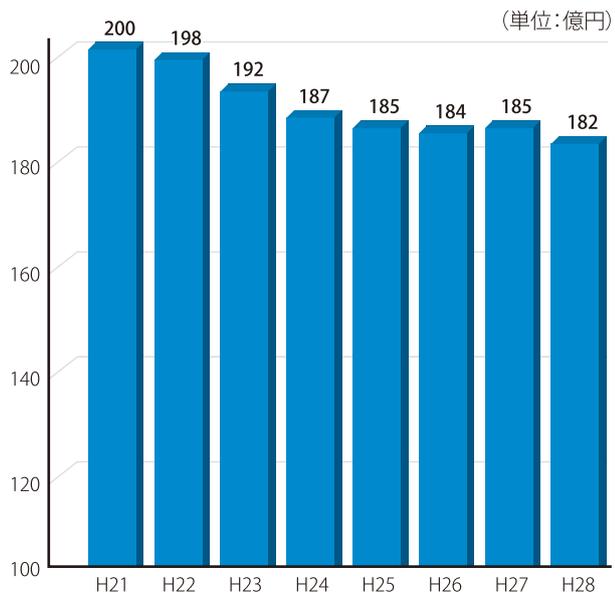
社会福祉や高齢者、児童福祉などに使われる「民生費」が3割以上を占めています。



用語の解説～目的別歳出～

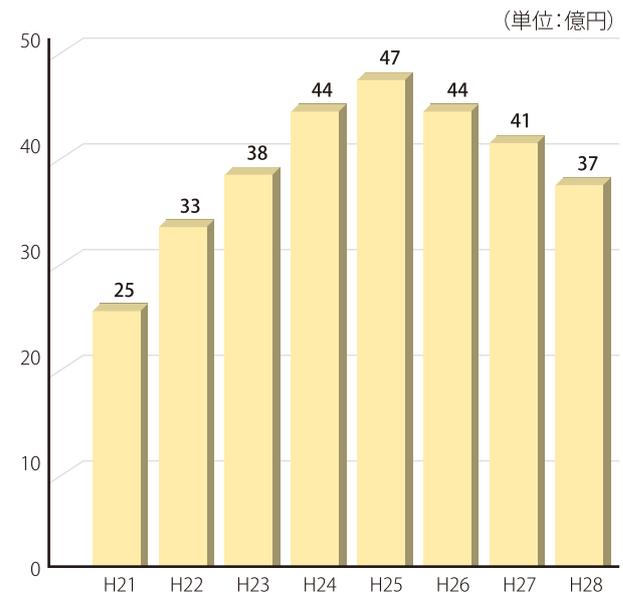
- ◆民生費 福祉全般の事務・事業に使うお金
- ◆教育費 小・中学校の運営費用や公民館、図書館など教育全般の事務・事業に使うお金
- ◆土木費 都市基盤整備や道路、公園、河川などの維持管理・改良等に使うお金
- ◆公債費 借り入れたお金を返済するためのお金
- ◆衛生費 感染症予防、成人保健、母子保健や環境保全、ごみ処理などに使うお金
- ◆総務費 課税徴収、選挙など市の総括的な事務に使うお金

市債残高の推移（一般会計）



市債とは、市の借金にあたるものです。現在は毎年の発行額を抑えて残高を減らし、財政の健全化を図っています。28年度末の残高は、182億円となる見込みです。

基金残高の推移（一般会計）

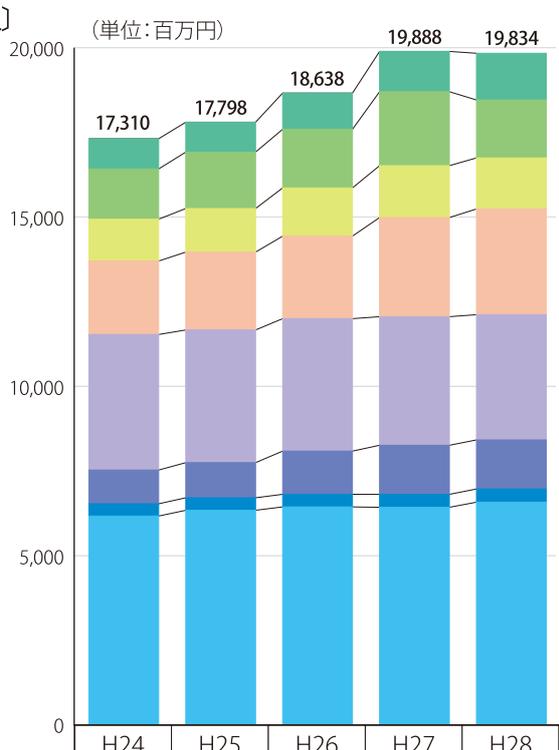


基金とは、市の貯金にあたるものです。26年度に約3億円取り崩しを行い、27年度と28年度も同程度額を取り崩す予定のため、28年度末の残高は37億円となる見込みです。

一般会計予算の推移（内訳）

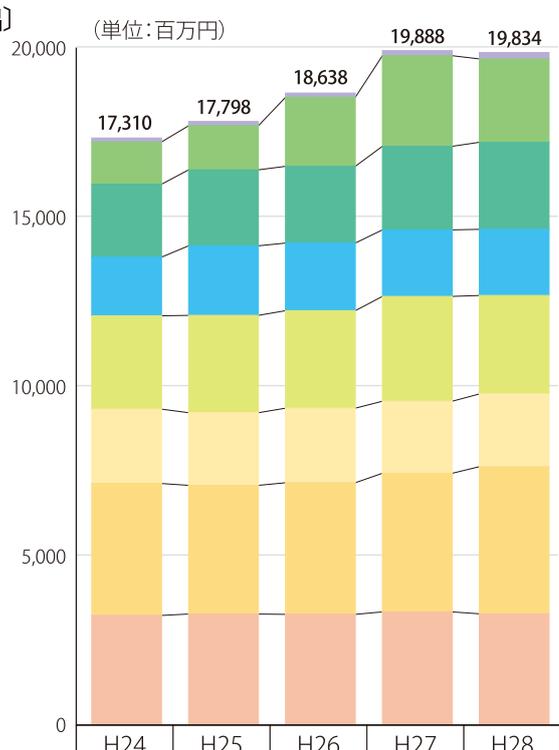
歳入では市税と国庫支出金が増えています。歳出では扶助費が前年度予算と比較して6.1%の増となっています。
 ※一般会計当初予算が骨格予算の場合は6月補正後（肉付け後）予算を使用

〔歳入〕



	H24	H25	H26	H27	H28
■ その他(依存財源)	891	882	1,069	1,189	1,379
■ 市債	1,483	1,666	1,730	2,184	1,711
■ 県支出金	1,236	1,287	1,424	1,531	1,507
■ 国庫支出金	2,168	2,298	2,436	2,927	3,121
■ 地方交付税	4,002	3,917	3,910	3,796	3,697
■ その他(自主財源)	996	1,037	1,275	1,451	1,448
■ 使用料及び手数料	362	369	372	380	390
■ 市税	6,172	6,342	6,422	6,430	6,581

〔歳出〕



	H24	H25	H26	H27	H28
■ その他	117	126	127	148	189
■ 普通建設事業費	1,248	1,302	2,037	2,675	2,461
■ 繰出金	2,152	2,243	2,266	2,467	2,570
■ 補助費等	1,732	2,053	1,996	1,964	1,953
■ 物件費	2,755	2,874	2,878	3,095	2,908
■ 公債費	2,196	2,144	2,201	2,127	2,146
■ 扶助費	3,894	3,799	3,882	4,092	4,343
■ 人件費	3,216	3,257	3,251	3,320	3,264

主な事業について

都市機能・都市基盤づくり

道路・交通網

- ★下町・西福童16号線 2億7,234万円
- ★東野校区道路整備事業 6,297万8千円
- ★橋梁維持補修事業 1億4,305万円
橋梁の維持修繕費用の軽減を図るため、長寿命化修繕計画に基づき、老朽化する道路橋の予防的な修繕、計画的な架替を行います。



●橋梁維持補修事業(稲吉橋)

活力ある産業づくり

商業

- ★新規創業資金等借入者利子補給補助金 75万円
創業に係る資金借り入れの利息分に対して補助を行い、本市の活力につながる創業者を支援します。
- ★商業活性化計画策定業務委託料 500万円
魅力的でにぎわいのある商業活性化を図るため、現況調査を行いながら課題を整理し、今後の方針などを策定します。
- ★工業適地調査業務委託料 500万円
「福岡県工場適地調査補助金」を活用し、企業誘致の受け皿となる優良な工場適地を確保するための調査を行います。

居住環境づくり

公園

- ★公園施設長寿命化対策事業 1,450万円
28年度から29年度にかけて、古い所で40年が経過している都市公園39箇所の調査を行い、「公園施設長寿命化計画」を策定します。計画に基づき、施設の修繕・改築・更新を行い、施設の長寿命化を図ります。

下水道

- ★公共下水道整備事業(味坂・立石地区) 8億2,430万7千円

健康と福祉づくり

子育て支援

- ★乳幼児・子ども医療費の助成事業の拡充 1億4,051万2千円
子ども医療費として通院の助成対象を小学校6年生まで拡充するとともに、通院費および入院費に係る助成の所得制限を撤廃します。
- ★小郡保育園施設整備補助金 1億6,650万4千円

高齢者福祉

- ★老人福祉計画作成業務委託料 259万2千円
28年度から29年度にかけて、高齢者福祉の実態調査などを行い、ニーズに合ったサービスが行えるよう第7期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定を行います。

教育と地域文化づくり

学校教育

- ★学力向上支援員の配置 588万3千円
個に応じたきめ細かな指導を行うため、中学校に配置し、学力向上・学力保障の支援を行います。
- ★大原小学校給食施設整備事業 1億7,294万円
- ★生涯学習
- ★大原校区公民館建設事業 4億4,677万5千円



●大原校区公民館建設事業(イメージ)

地域自治体制づくり

ふるさと納税

- ★ふるさと納税包括支援業務委託料 294万9千円
ふるさと納税ポータルサイトからのクレジット決済やお礼の品の選定など、利便性の向上を図ります。